



リビング新聞「助かりました大賞」は今年で20周年を迎えました

クイックルワイパー、アクも油もとるシート、ドラフトワン、地域振興券、平日ハンバーガー半額・・・

主婦の“助かった！”が変えてきた、私たちの暮らし

株式会社サンケイリビング新聞社（本社所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：内堀眞澄）が毎年実施しているリビング新聞「助かりました大賞」は、『本当に生活者が求める商品、サービスとはどんなものか』を検証し、メーカーやサービス事業者の主婦のリアルな声を届けたいと、1994年にスタートしたアワード。昨年は2万人以上の主婦が投票に参加しました。

リビング新聞では、助かりました大賞が今年、20回目を迎えることを記念し、過去19回の大賞を受賞した商品・サービスを振り返り、その時々のお主婦にとってどんな商品やサービスが喜ばれたかを分析、この20年の暮らしと家庭の変化を読み解くWebページを開発いたしました。

【助かりました大賞20年に見る消費生活史】 <http://mrs.living.jp/feature/article/1369107>

下記にそのダイジェストを紹介します。

★生活を変えてきた商品、社会の動きを映してきたサービスが一目でわかる★

【1994～1998】 家事の負担を軽くするエポックメイキングな商品が続々

「助かりました大賞」は当初、新発想・新技術により家事の手間を省き、暮らしの悩みを解決する商品にフォーカスする形でスタートしました。アイロンがけ、掃除、料理といった日常の家事を変えた受賞商品（ブランド）は、20年を経た今では、暮らしに欠かせない“当たり前なもの”となっています。しかし、当時の主婦からは大きな驚きと感謝を持って迎えられたのです。

1994年第1回 助かりました大賞 アイロン用スモージー（花王）

助かりました賞 クイックルワイパー（花王）

1996年第3回 助かりました賞 リード アクも油もとるシート（ライオン）

1998年第5回 助かりました大賞 天ぷらサクサクまかせて粉（日本製粉）

【1999～2003】 下がる外食の値段にニンマリ。節約・衛生・健康ブームが襲来！

6回を迎えた「助かりました大賞」は、食品・家庭用品・一般サービスの3部門に分割。一般サービス部門では5回の大賞のうち、なんと3回がファストフードの値下げ。主婦界では、大節約ブームが吹き荒れたころでした。また家庭用品では消臭・除菌などの主婦の衛生意識を刺激する商品がヒット。食品では、機能性や栄養成分を強調する健康志向の商品に人気が集まりました。

1999年第6回 家庭用品部門大賞 ファブリーズ（P&G）

一般サービス部門準大賞 地域振興券配布

2000年第7回 一般サービス部門大賞 平日ハンバーガー半額（日本マクドナルド）

2001年第8回 家庭用品部門大賞 カビとりハイターストロング除菌（花王）

一般サービス部門大賞 牛丼280円に値下げ（吉野家）

2003年第10回 食品部門大賞 黒豆ココア（ハウス食品）

【2004～2008】家族の連絡ツールとしてケータイが主婦にも定着。料金の割引合戦に助かった～

2004年には、第三のビールของさきがけとなった「ドラフトワン」が銀賞を受賞。一般サービス部門では、通信会社の料金割引サービスが次々と受賞、家族間での連絡ツールとして、携帯電話が主婦の暮らしに定着してきたことがわかります。またエコロジーが大きな時代のテーマとなり、それまでボトルで買っていた商品の詰め替え用の購入が当たり前になっていきました。

- 2004年第11回 食品部門銀賞 ドラフトワン(サッポロビール)
一般サービス部門金賞 家族同士のメールが無料(NTT ドコモ)
- 2006年第13回 家庭用品部門金賞 TSUBAKI(資生堂)
一般サービス部門銀賞 無期限くりこし(KDDI)
- 2008年第15回 家庭用品部門金賞 エネルーブ(三洋電機)
食品部門銀賞 さらさらキャノーラ油 エコパウチ(J.オイルミルズ)

【2009～2012】ゼロで、香りで、癒されて。カワイイ家事の時代、始まる

政権交代や大震災で揺れた4年間。それまで淡々とすべきものだった家事を、気分よく楽しくするという切り口で、いい香りやかわいらしさをプラスする家庭用品が続々誕生しました。食品では、カロリーや糖質などを抑えたゼロ・フリー商品が一世を風靡。その一方で“少し高くてもよりおいしいもの”を求める兆しも見えてきています。

- 2009年第16回 一般サービス部門金賞 定額給付金(総務省)
同 銀賞 高速道路休日特別割引(国土交通省)
- 2010年第17回 家庭用品部門金賞 ファブリーズ ダウニー エイプリルフレッシュの香り (P&G)
食品部門金賞 プレミアムロールケーキ(ローソン)
一般サービス部門金賞 子ども手当(厚生労働省)
- 2012年第19回 家庭用品部門金賞 レノア ハピネス アロマジュエル(P&G)
食品部門金賞 マルちゃん正麺(東洋水産)

すべての受賞商品と詳しい解説は、下記をご覧ください。

【助かりました大賞 20年に見る消費生活史】 <http://mrs.living.jp/feature/article/1369107>



さて、2013年に主婦が最も「助かった！」と感じたもの何でしょうか？

第20回リビング新聞「助かりました大賞」は12月29日まで投票を受付中！

【助かりました大賞投票ページ】

<http://r.living.jp/mrs/1130tasu>

発表は2014年2月13日(木)の予定です。

※ジャンル・賞の名称は20年間に何度か変更しています。また一般サービス部門は地域切り替えで行っていますが、ここでは首都圏のみを紹介しています

<本件に関するお問い合わせ先>

サンケイリビング新聞社 リビング編集部：滑川・鈴木(佳代子)まで

TEL：03-5216-9161

FAX：03-5216-9260

E-mail：cc@sankeiliving.co.jp

〒102-8515 東京都千代田区紀尾井町3-23